

BBIT セミナー受講希望の皆様

BBIT・脳ベースインテグレーション療法セミナーに興味を持っていただきありがとうございます。セミナーを受講していただくにあたって BBIT の趣旨及び認定療法士の認定までの流れをご説明致します。

セミナーの趣旨

神経発達症の診断の有無に関わらず子供の脳の発育バランスに関わるという事は、その子供だけでなく家族全員にとっての精神的、社会的そして経済的にも大変繊細な部分に関わるということです。保護者にしてみれば藁をもすがる思いで情報や効果がある治療法を日々探しています。だからこそ、皆さんには真剣な気持ちで取り組んでほしいという思いと、また中途半端な知識で、「専門家」のように振る舞ってほしくない気持ちを強く持っています。それを踏まえて、このコースでは、しっかりとした知識を持ってこの療法を実践出来るようになってもらう為に、2年をかけてじっくりと学ぶプログラムになっています。私と一緒に子供の未来を変えたい、家族の幸せのために何かをしてあげたいという強い気持ちがある人の参加をお待ちしています。

BBIT とは

BBIT (Brain Based Integration Therapy)、脳ベースインテグレーション療法は、BBIT 代表である吉澤が Dr. Melillo のメソッド、機能神経学、栄養学、そして徒手療法等を統合して研究開発を続けている手法である。

BBIT では神経発達症等の診断の有無に関わらず、小児だけでなく成人の様々な困りごとの多くは、左右脳の脳部位の発育のバランスと深い関わりを持っており、どのようなタイミングでどの脳部位の発育バランスが崩れるかによって、各個人違う様々な形で現れると考えている。

BBIT とは、左右脳の機能バランスを質問票やアセスメント法等で総合的に判定し、機能的なバランスが低い脳側もしくは脳部位に、療法士の施術、感覚運動及び認知運動などを組み合わせ合わせた複合運動の刺激を与え、その機能を向上させることで脳全体の機能改善、向上を目指す療法である。

BBIT セミナーの流れ

BBIT ベーシックセミナーは BBIT アセスメント法を理論とともに 10 回のクラスで学びます。上記の理由等から、10 クラス全て履修した受講者のみが修了試験を受験可能になり、その合格者のみがインターメディアイトコースに進める規則になっています。

BBIT インターメディエイトコースでは、ベーシックコースで学んだアセスメント法と理論を元に BBIT を実践するための療法プログラムの作成やその手法等を5回のクラスで学びます。全てのクラスを履修した受講者は、認定試験を受験可能となります。

BBIT 認定とは

BBIT では、ベーシックコース修了後、修了試験合格者のみが次のステップであるインターメディエイトコースに進める規則になっています。ベーシック修了試験合格者にはベーシックコース修了証書を授与、そしてインターメディエイトコース修了後の認定試験合格者は BBIT 認定療法士としての認定をいたします。

*この認定は BBIT 独自の認定であり、米国の資格認定とは関わりを持ちません。

BBIT 認定療法士について

BBIT 認定療法士の認定は毎年更新制になっています。認定療法士は BBIT ホームページの認定療法士リストに登録することができます。認定試験に合格した年は、自動的に登録（無料）となり、次年度の登録には登録料のみが発生します。その次の年への更新時から登録料に加えて継続教育履修及び症例の提出が必須になります。認定試験に合格した初年度は、今後継続して認定療法士として活動をしていくかどうかを見極めていただく準備期間と捉えていただければと思います。

BBIT 規約について

BBIT セミナー受講規約は全ての受講者に同意していただいた上でセミナーを受講していただく規則になっており、ベーシックコース受講申込み時に全コース共通の規約を提示致します。

BBIT 認定療法士規約はインターメディエイトコースを受講する受講者すべてにコース開始時まで確認し、認定士試験を受ける前に同意していただく規則になっています。